

2024年5月8日
株式会社SVPジャパン

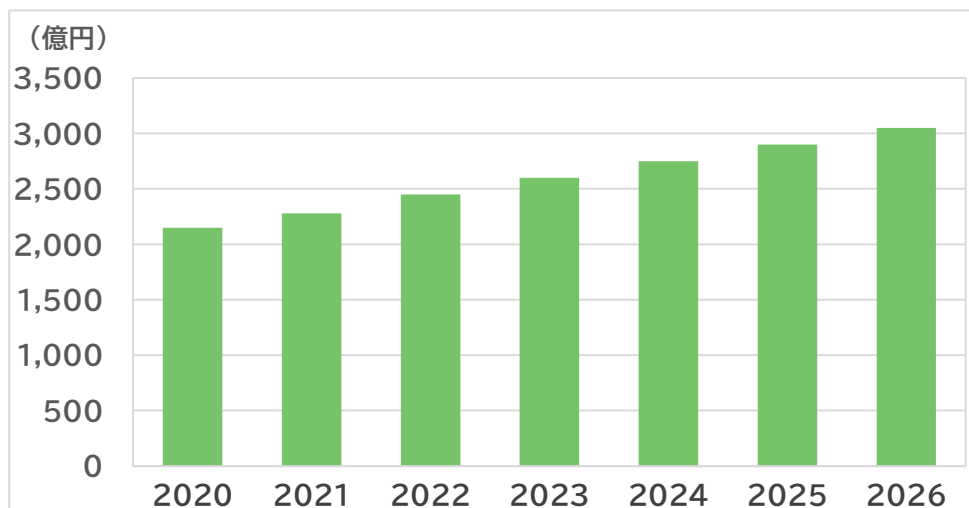
SVP注目市場分析 「エンタープライズSaaS（グループウェア）」を公開

～組織内のコミュニケーションを円滑にし、業務の効率化を推進～



会員制マーケットリサーチサービスを提供している、株式会社SVPジャパン（本社：東京都中央区、代表取締役社長：橋本 雅、以下「SVPジャパン」）は、本日、SVP注目市場分析レポート「エンタープライズSaaS（グループウェア）-国内市場の現状と将来展望-」を、会員企業向けに公開いたしました。

■エンタープライズSaaS（グループウェア）の国内市場



「グループウェア」とは、企業などの組織に属する人々のコミュニケーションを円滑化し、業務の効率化を推進するためのソフトウェアである。具体的な機能としては、スケジュール管理、電子メール、電子掲示板、社内ポータル、施設予約の機能などが含まれる。

市場規模は、SaaS型グループウェアの利用に対しユーザーが支払う料金をベースに算出。2023年の市場規模は2,600億円で、2020年以降、年間6～8%増の好調な推移が続いている。最近5年間でみると、市場規模が1.5倍以上に拡大したと推定される。

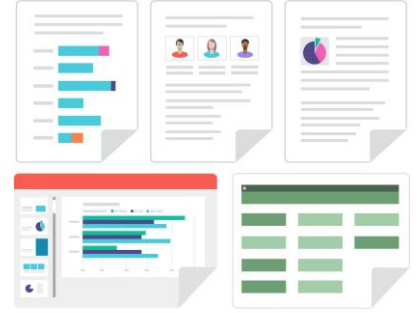
また、市場の拡大には、パッケージソフトを利用してきたユーザーのSaaSへの移行も寄与しており、今後もさらに拡大していくと推測する。

■ エンタープライズSaaS（グループウェア）の市場概況

グループウェアは、大企業向けを中心に、オンプレミス型のパッケージソフトとして提供されてきた。しかし、クラウド環境が充実してきたことで、ソフトウェアの提供形態がSaaSへ移行している。2010年後半から、グループウェアを提供する主要企業がSaaSへ軸足を移したことで、導入企業が右肩上がりに増加してきた。

マーケットシェアにおいては、日本マイクロソフトやグーグル・クラウド・ジャパンが台頭し、圧倒的なシェアを占めている。

国内企業ではサイボウズがトップである。同社をはじめとする国内企業は、スケジュール管理、社内ポータルなどで、日本企業の組織や商習慣を考慮した機能を充実させ、差別化を図っている。



■ 本レポートの構成

- I. 市場の定義
- II. 市場動向
- III. 市場規模・予測
- IV. マーケットシェア
- V. 参入企業の動向
- VI. 業界構造



←レポート全編を見る クリック
※本サービスのご利用は、
SVP会員様限定でございます。

■ 購読について/資料ダウンロード・お問い合わせ

本サービスのご利用は、SVP会員様限定でございます。

購読をご希望の場合、当社SVP会員になっていただきますと、定期的に配信する市場調査レポートを全てご購読いただけます。なお、SVP会員は、ビジネス調査に関する、クイックリサーチとプロジェクトリサーチもご利用いただけます。

資料請求



お問い合わせ



■ 次回のテーマ

6月のテーマは「eスポーツ」と「デジタルサイネージ」を予定しています。

～SVP注目市場分析レポート更新スケジュール…毎月第1・第3水曜日の発刊を予定～

[会社概要]

社名 : 株式会社SVPジャパン
代表取締役 : 橋本 雅
所在地 : 東京都中央区日本橋蛸殻町1-38-9 宮前ビル2F
設立年月日 : 1974年7月1日
事業内容 : 会員制のビジネス情報提供サービス
URL : <https://www.svpjapan.com/>

[本プレスリリースに関するお問い合わせ先]

株式会社SVPジャパン DX推進部 デジタルマーケティング課
info@svpjapan.com